

インターンシップの理論と実践

キャリア教育としてのインターンシップの効果

董 莊敬 [著]

尚昂文化

インターンシップの理論と実践

キャリア教育としてのインターンシップの効果

目次

序章 キャリア教育としてのインターンシップをめぐる言説と系譜 1

1. 研究背景と問題の所在 1
2. キャリア教育の射程—技術及び職業教育法 4
3. 大学におけるキャリア支援の取り組み 5
4. インターンシップの系譜と実践 6
5. 本書の目的 13
6. 本書の研究方法 14
7. 本書における用語の定義 15
8. 本書の構成 16

第1章 インターンシップに関する理論の構築 19

1. はじめに 19
2. 経験学習論 21
3. 越境学習論 29
4. 正統的周辺参加論 35
5. まとめ 36

第2章 ポスト近代型能力からみた台湾の若年者に求められる能力 39

1. はじめに 39
2. ポスト近代型能力 41
—専門職業能力の教育から汎用的な能力まで
3. 台湾の大学卒業生に求められる就業力 43
4. 研究方法 46
5. 分析結果と考察 48
6. まとめ 57

第3章 社会人基礎力の尺度作成とインターンシップへの導入の可能性 59

1. はじめに 59
2. 日本における能力観の変遷 60
3. 日本における社会人基礎力推進の背景 61
4. 社会人基礎力の概念と育成方法 62
5. インターンシップによる社会人基礎力の向上 63
6. 本章の目的 65
7. 研究方法 65
8. 分析結果と考察 68
9. 台湾におけるインターンシップへの社会人基礎力導入の可能性 74
10. まとめ 77

第4章 インターンシップによる社会人基礎力向上の要因 79

1. はじめに 79
2. インターンシップと社会人基礎力 80
3. インターンシップにおける教育効果の評価 83
4. インターンシップによる社会人基礎力向上についての先行研究 85
5. 研究方法 85
6. 分析結果 89
7. 考察 100
8. まとめ 103

第5章 経験学習モデルによるインターンシップ教育効果の検証 105

1. はじめに 105
2. 経験学習に関する先行研究 106
3. 研究方法 108

4. 分析結果 110
5. 考察 116
6. まとめ 117

第6章 キャリア支援の有用性と課題 119

—就職経路、大学経験の視点から

1. はじめに 119
2. キャリア支援の有用性についての測定アプローチ 120
3. 大学経験が就職内定に及ぼす有用性 121
4. 研究方法 122
5. 分析結果 125
6. 考察 134
7. まとめ 138

終章 これからの大学におけるインターンシップの展望 141

1. 本書の目的の確認 141
2. 台湾の若年者に求められる能力 141
3. インターンシップによる社会人基礎力の向上 143
4. 経験学習の尺度作成とインターンシップの教育効果の測定 145
5. キャリア教育としてのインターンシップの教育効果 146
6. これからの大学におけるインターンシップの展望 149
7. 今後の課題と方向性 153

引用・参考文献 157

あとがき 169

初出一覧 173